

「放課後等デイサービスぴあすてっぷ寺家 評価表」の結果についてのご報告

今年度におきましても、お忙しいところ評価表へのご記入・ご回答にご協力いただきありがとうございました。皆様より頂いたご回答とご意見等を取りまとめましたので、ここにご報告申し上げます。

<ご参考：評価表 チェック項目一覧>

環境・体制整備	① 子供の活動等のスペースが十分に確保されているか	保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか		⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか		⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか		⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備とともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		⑭ 個人情報に十分注意しているか

環境・体制整備についてすべての項目に関して「はい」とご回答をいただきました。保護者様には、契約時に必ず活動スペースをじっくり見ていただく機会を設けておりますが、ぴあすてっぷ寺家では規定数値を大きく上回る 100 m²以上のスペースにて支援を展開しております。「広いスペースで運動療育も取り入れ、子どもも体を思いっきり動かすことができている。」との意見をいただいています。

職員の配置数や専門性については、職員の入れ替わりが生じていても、開所時より規定数を大きく上回る職員数を配置していると共に各種資格保持者をはじめとした経験実績豊富な職員を配置していることには変わりません。

バリアフリー化に関しては、活動スペースは広くバリアフリー化すると共に入り口付近等の段差も現時点では支障のない程度のものとなっております。さらに室内活動中大きな事故に繋がるヒヤリハット事例も生じておりませんので、活動スペースや設備に関しましては現状のままで特に問題ないものと認識しております。

適切な支援の提供については④⑤（※上記一覧表を参照ください）共にすべての保護者様より「はい」とご回答いただいております。「様々なイベントや療育プログラムを多方面から取り入れもらっている」「日々ごとに様々な活動を計画していただいている、継続的に行っている活動があつたりと工夫をしてもらっている」「連絡帳を通じて様々なプログラムを提供いただいていることがわかる。子どもが楽しんで通所している」「飽きがこないように工夫している」「年に2回アセスメントシートに基づいて計画を立てもらっている。実情に応じて良いと思う」といったご意見をいただいています。

⑥ (※上記一覧表を参照ください) の質問に対して、お問い合わせがあり、個別にてお話をさせていただいておりますが、質問事項としては汎用化されたものを使用していますので、当事業所の方針にあるプライバシーへの配慮という点にはそぐわない事項です。しかしながら、限定的ではなくより広い視点にて「障がいのない子どもとの活動」という観点にて、地域の公園・児童館利用や長期休暇等での外出レクリエーションという形で当事業所外のお子様たちとの関わりを持つ機会を作り、実際に事業所外のお子様方と指導員の目の届く範囲にて、適切な距離を保ちながら遊ぶ姿はあります。

また、今後についても障がいの理解をしっかりと得られていない状態で交流を図りトラブルが発生した場合、当事業所のお子様が精神的ダメージを受けることが考えられると共にお子様自身が自分自身の障がいをすべて受け入れ、公表することに抵抗がある方もいらっしゃいますので今後も放課後児童クラブのお子様方との交流する機会を持つことは難しいと考えております。ただし地域の児童館利用は今後も機会を設け行っていきたいと考えております。

このような理由を元に限定的な交流会を図っていない点については、多くの保護者様より支持をいただいている、外出レクリエーションの機会での障がいを持たないお子様方との交流を代替措置として捉えていたいしております。このため、当事業所といたしましては今後も同様の方向性で交流を図り、活動を進めて参ります。

保護者への説明等の項目については、全ての項目において全ての保護者様より「はい」とご回答をいただきました。その中でいただいたご意見をご紹介いたしますと「その日の様子を、帰りの送迎時に伝えてもらっている」「保護者会で支援内容、活動内容の説明をわかりやすくしてもらっている」「日々の連絡帳で日常の様子が分かる」「いつも親身になって相談に乗ってもらい助かっている。相談内容をすぐに療育に取り入れてもらい感謝している」「面談だけでなく対応してもらっている」「ぴあすてっぷ通信でも、支援内容がよくわかる」といったものがありました。

非常時等の対応の項目については全ての保護者様より「はい」とご回答いただきました。非常時等の対応については、マニュアル配布によるお知らせや夏季休暇中の消防・避難訓練実施の掲示および書面でのお知らせにより、すべての保護者様に対応状況を把握いただいているものと認識しております。避難訓練の実施につきましては、時間的な観点から、長期休暇中の機会を利用しなければ十分な訓練が難しく、安全面も考慮した上での日程・計画になりますこと、今一度ご理解を賜りたいと存じます。

満足度については全ての保護者様より「はい」とご回答いただきました。また、たくさん的好意的なご意見をいただくことができ、大変うれしく思っております。いただいたご意見をとりまとめてご報告させていただきます。

【子どもは通所を楽しみにしているか】については「いつも通所を楽しみにしている」「今日は何をするのかな?明日は何をするのかな?などとワクワクして通っている。帰ってくると楽しかった!!と教えてくれる」「様々なイベントや活動が手がこんでいて満足している」「ずっとぴあすてっぷに行きたい、と子どもが言っている」「夏休みの活動を楽しみにしており、帰宅すると目をキラキラ輝かせて話してくれる」「ぴあすてっぷからは楽しかった・・・と笑顔で帰ってくる」などたくさんのご意見をいただきました。日々の支援を展開する一環としてご家庭での親子間の会話がしっかりとできていることがわかり、とてもうれしく思っています。

【事業所の支援に満足しているか】については「毎日のレクリエーションが工夫され、子どもも楽しく通所している、満足している」「先生方にはいつも親身に対応してもらい満足している」「宿題や読書の習慣

など、日々の支援に感謝し、安心して預けることができている」「きめ細かく見ていただいている」「子どもだけでなく、親の悩みにも寄り添ってもらっている」「普段できない経験をさせてもらっている」「家に帰ったら、まずやらなくてはならないことをしてから、自分の好きなことをする習慣がついた」などの「満足している」との声をたくさんいただきました。皆様からのご意見、感想を大変ありがたいことと受け止めつつ、現状に甘んじることなく満足度の高い支援を提供できるよう努力していく所存です。

最後に「ぴあすてっぷ」のホームページを改めてご案内申し上げます。

毎月発行させていただいております「ぴあすてっぷ通信」と併せ、不定期ではございますが、日頃の活動内容やお子様方の様子を更新させていただいておりますので、ぜひご覧ください！

<http://www.piastep.com> 「ぴあすてっぷ HP」

末筆になりましたが、いつも保護者様には様々な面でご尽力・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。今後とも、ぴあすてっぷ寺家の活動にご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

放課後等デイサービス
ぴあすてっぷ寺家